

# BON VOYAGE !

ボン・ボヤージュ！

武生六中 進路だより  
令和4年 5月 9日(月)  
第 4 号

## ■平日は「整理と対策」をコツコツ進めます

第1回確認テストが終わりました。1・2年生の全ての内容という広い出題範囲への対応に苦労したのではないのでしょうか？「そういえば何となく授業でやったな…」「そんな昔のこと覚えてないよ…」という人も多いと思います。

これからは、日々の授業で学ぶ3年生の学習内容に加えて、1・2年生の復習をしていかななくてはなりません。そこで、今日から「整理と対策」という受験勉強用問題集を用いて、毎日少しずつ進めていきます。その目的はもちろん、①1・2年生の復習をすることですが、それ以外にも②毎日家で机に向かう習慣を身につける、③自分で問題集を進め、丸付けをし、わからないところは解説を読んだり友達や先生に聞いたりして理解する経験を積むという力も高めていきたいと考えています。

計画表を配布しましたので、その計画表を見ながらコツコツ進めていきましょう。取り組みやすいよう、基本的には「月曜：国語」「火曜：英語」「水曜：数学」「木曜：社会」「金曜：理科」と固定します。もちろん計画表通りではなく、時間に余裕のある月曜日に複数の教科に取り組むなど、先へ先へ進めていってOKです。点検は翌日の朝に行います。

テスト直後は「あその内容全然できなかったな～」など、どこができなかったのかの記憶が鮮明です。したがって、テスト直後の今こそ、できなかった内容について勉強し直す絶好のチャンスなのです。



## ■週末は「テぶれ」サイクルを回します

5月中には先日の第1回確認テストの結果が返却され、次の第2回確認テストに向けての過去問に取り組みます。それらのテストや過去問をやりっぱなしで終わってしまえば力がつきません。自分の得意や苦手を丸裸にしてくれるテストや過去問を、点数だけ見て「良かった」「悪かった」で終わらせてしまえばもったいないです。時間のある週末を使って、理科の授業で行っている「テぶれ」サイクルを回していきましょう。

テ：確認テストや過去問を「テスト」として捉え、分析のためのツールとして利用する  
ぶ：「テスト」の結果を「分析」し、自分の弱点を把握する  
れ：ここがいわゆる“受験勉強”。分析をもとに、弱点克服のための「練習」をする

この「テぶれ」サイクルについては、第1回確認テスト返却後、実際に取り組む際に改めて説明をします。また、「テぶれ」専用のノートも配布する予定です。ぜひ、普段の授業から「テぶれ」を意識してほしいと思います。

